回復期リハビリテーション病棟入院料に係る掲示事項

回復期リハビリテーション病棟からの退棟患者数	47　名

退棟患者の回復期リハビリテーションを要する状態の区分月内訳		患者数
患者構成	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、脳神経叢損傷等の発症、義肢装置訓練を要する状態又は手術２カ月以内	29名
	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の骨折の発症、二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後等２カ月以内	11名
	外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群を有しており、手術後又は発症後２カ月以内	7名
	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後１カ月以内	0
	股関節又は膝関節の置換術後１カ月以内	0
	急性心筋梗塞、狭心症発症その他急性発症した心大血管疾患又は手術後状態	0
	上記に準ずるもの	47名

算出期間：令和　8年　7月　～　令和　8年　9月（３カ月実績）３カ月ごとに更新

直近のリハビリテーション実績指数（６カ月実績）

前日までの６カ月間に回復期リハビリテーション病棟を退棟した回復期リハビリテーションを要する状態の患者数	101名
上記のうち、実績指数の計算対象とした患者数	75名
上記の患者の退棟時のFIM得点からの入棟得点を控除したものの総和①	2003点
上記の各病棟の入棟から退棟までの日数を、当該患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除したものの総和②	49.7
実績指数（①／②）	40.3

算出期間：令和　8年　4月　～　令和　8年　9月